

KOIZUMI 取扱・施工説明書

保管用

このたびはコイズミ調光器をお買い上げいただき、まことにありがとうございました。
お使いの前にこの取扱説明書をよくお読みのうえ、正しくお使いください。

型 番

AE44056E

安全のために必ずお守りください

- 据付工事は、この「安全のために必ずお守りください」をよくお読みのうえ、確実に行ってください。
- 誤った取扱いをしたときに生じる危険とその程度を次の表示で区分して説明しています。

⚠ 警告	誤った取扱いをしたときに、死亡や重症などの重大な結果に結び付くもの
⚠ 注意	誤った取扱いをしたときに、傷害または家屋・家財などの損害に結び付くもの
●お読みになった後は、お使いになる方に必ず本書をお渡しください。 ●お使いになる方は、いつでも見られる場所に保管し、移設・修理の時は工事される方に、また、お使いになる方が変わる場合は、新しくお使いになる方にお渡しください。	
⚠ 警告	
据付けは、販売店または専門業者に依頼する。 お客様自身で据付工事をされ、不備があると、感電・火災などの原因になります。	据付工事は、この取扱説明書に従い確実に行なう。 据付けに不備があると、感電・火災などの原因になります。
据付けは、重量に十分耐える所に確実に行なう。 強度が不足している場合は、本機の落下により、けがの原因になります。	電気工事は、電気工事士の資格がある方が、「電気設備に関する技術基準」、「内線規定」および本説明書に従い施工する。 電気回路容量不足や施工不備があると、感電・火災などの原因になります。
改造・修理は絶対にしない。 改造したり修理に不備があると、感電・火災などの原因になります。 修理はお買い上げの販売店にご相談ください。	煙が出たり、変な臭いがしたら、すぐに電源を切る。 感電・火災などの原因になります。
本器の隙間や穴に金属類を差し込まない。 感電・火災などの原因になります。	指定太さの電源線を指定長さに被覆を剥がし、1本ずつ速結端子の奥まで差し込む。 差し込み不十分は、接触不良により、感電・火災などの原因になります。
本器を布や紙など燃えやすいもので覆ったり、かぶせたりして使用しない。 感電・火災などの原因になります。	本器の電源を入れたままお手入れをしない。 感電の原因になります。
⚠ 注意	
可燃性ガスの漏れる恐れのある場所へ据付けない。 万一ガスが漏れて本器の周囲に溜まると、発火の原因になることがあります。	乾燥不十分なクロス貼り、コンクリート面には据付けない。 絶縁不良やサビにより、感電・落下の原因になることがあります。
濡れた手でスイッチ、ボリュームを操作しない。 感電・故障の原因になることがあります。	LED用照明器具以外は使用しない。 器具が加熱して火災の原因になることがあります。
配線は張力がかからないように配線工事を行なう。 断線したり、発熱・火災の原因になることがあります。	本器の電源を入れたままランプを交換しない。 感電などの原因になることがあります。
表示された電源電圧以外の電圧で使用しない。 感電・火災の原因になることがあります。	

お問い合わせ・ご相談は別紙「お客様ご相談窓口のご案内」をご覧ください。

コイズミ照明株式会社

ケガや事故防止のために必ずお守りください。

- 必ず専門業者の方が施工を行なってください。
- 必ずお客さまに取扱いの説明を行っていただき、この説明書をお渡しの上、保管をお願いしてください。

⚠ 警告

- 必ず最大負荷容量以下の器具でご使用ください。
 - ・異常発熱や火災の原因となります。
 - ・本器に表示されている“800VAまで”は、本器を単体で取付ける場合です。
 - ・最大負荷容量については施工条件によって異なりますので、右表5.の条件に従ってご使用ください。
- 負荷側にコンセントを設置しないでください。
 - ・定格負荷を超え、異常発熱や火災の原因となります。
- 電線は必ずφ1.6またはφ2.0の銅単線を使用してください。
 - ・指定以外の電線の使用や不十分な結線は機器の異常発熱・火災の原因となり危険です。
- 誤結線や負荷短絡をしないでください。
 - ・調光器内部の半導体が一瞬でこわれ、発火することがあります。
- 屋外、浴室など湿度が高いところに取付けしないでください。
 - ・感電する恐れがあります。
- 改造しないでください。
 - ・異常発熱や火災などの原因となります。

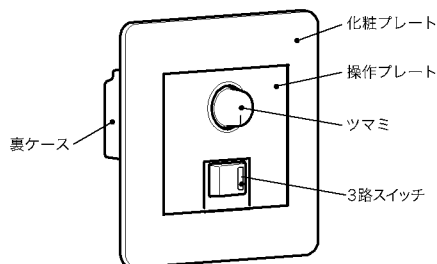
⚠ 注意

- 低電圧トランス付器具（銅鉄式）や調光機能付照明器具などには使用しないでください。
 - ・故障の原因となります。
- 調光器を複数使用しても、2ヶ所で調光はできません。
- 複数数を並べて取付ける場合は、プレート相互間隔をそれぞれ上下10cm、左右3cm以上離してください。
- 電源に絶縁型トランスを設置して使用することはできません。
- LED照明器具用です。
 - ・蛍光灯、電球型蛍光灯には使用できません。

1. 定 格

定 格 電 圧	AC100V
定 格 周 波 数	50/60Hz共用
適 合 負 荷 容 量	40VA～800VA
調 光 範 囲	約0～100%連続
使用 温 度 範 囲	0℃～35℃
適 合 ス イ ッ チ ボ ッ ク ス	JIS C8340/C8435 2個用
適 合 照 明 器 具	LED・白熱灯器具

2.各部の名称



3.使い方

- ツマミを右に回すと明るくなり、左に回すと暗くなります。
 - ツマミを左に回して光がほとんど見えない時でも、電流は少し流れています。長時間使用しない場合は、OFF(切)にしてください。
- ※調光操作を行う際はゆっくりとツマミを回してください。

4.使用上のご注意

- 使用中、プレート、ツマミが温くなる場合がありますが異常ではありません。
- 使用中に唸り音を発生する場合がありますが、異常を示すものではありません。(唸り音は、最大に近い負荷で使用し、照度を半分くらいに調光した時が最も大きくなります。)
- 調光器は、雑音防止回路を備えていますが、テレビ、ステレオなどAV機器に雑音が入る場合は、以下の対策をとってください。
 - (1)AV機器の器具アースを張ってください。
 - (2)有効なアンテナを張ってください。
 - (3)調光器と、AV機器やアンテナ・アース線とは1m以上離してください。

5.使用環境と負荷容量制限

- 調光器を使用する環境に応じて負荷容量を制限してください。

条 件			負荷容量
スイッチボックス	設置	断熱施工	
金属ボックス	単独	無し	40VA～800VA
		有り	40VA～560VA
	連接	無し	40VA～640VA
		有り	40VA～480VA
樹脂ボックス	単独	無し	40VA～640VA
		有り	40VA～480VA
	連接	無し	40VA～560VA
		有り	40VA～400VA

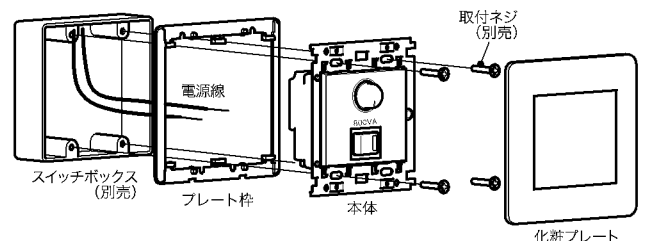
6.取付け方法

〈適合電線〉

φ1.6またはφ2.0の銅単線専用です。

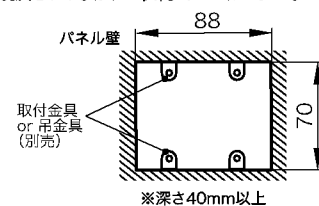
〈手 順〉

- ①化粧プレートからプレート枠を外す。
 - ②電源線をプレート枠に通す。
 - ③上記の適合電線を使用し、本体の配線は電線被覆を16mmむく。
 - ④電源線を接続する。
本体背面の電線穴に芯線を完全に奥まで差し込む。
 - ⑤本体をスイッチボックスにネジで取付ける。
 - ⑥化粧プレートをプレート枠に取付ける。
- トリップテスト(ブレーカーテスト)は調光器を取付ける前におこなってください。一瞬の短絡で調光器はこわれます。
 - 電線を外す時は電源を切り、電線外し穴に○ドライバーをまっすぐに差し込み、電線を引き抜いてください。



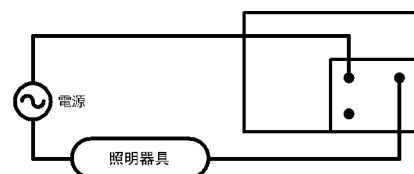
〈パネル壁の場合〉

下図のパネル壁切抜き寸法で取付けてください。



7.結線図

- 1ヶ所で調光および点滅操作する場合



- 2ヶ所で点滅操作する場合 ※2ヶ所での調光はできません。

